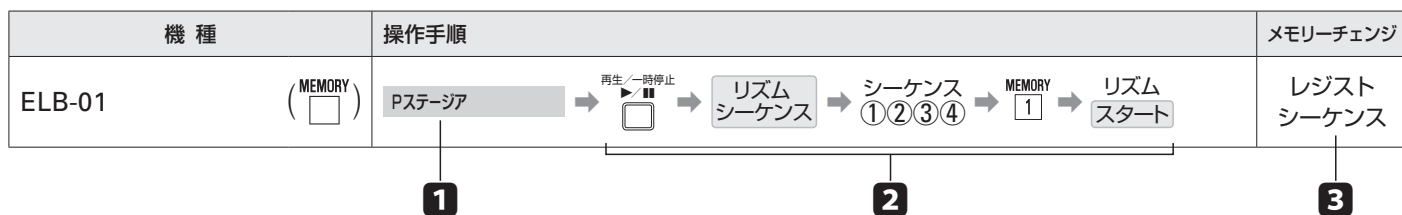


ELB-01 (STAGEA mini) でお使いの場合

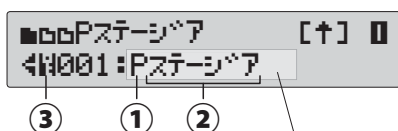
操作手順の見方



- 1** ディスプレイに表示される「ソングネーム (楽曲名)」です。必ず確認してから操作してください。

ソングネームの見方

〈ELB-01のディスプレイ〉



操作手順にはこの部分が表示されています

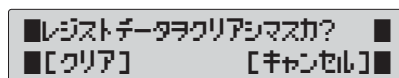
- ① あたまたにつく「P」は、データの内容を示しています。

P	「演奏する」ためのデータ (Play [演奏する] の省略記号)
---	-------------------------------------

- ② 曲名を示しています。
ここでは例として「ステージア」という曲名で表記しています。

- ③ 「プロテクトソング」であることを意味しています。

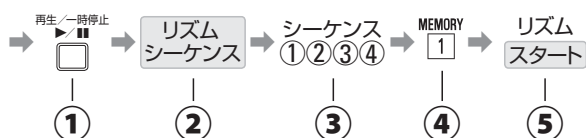
- ④ [再生/一時停止 (▶/⏸)] ボタンを押して、曲集のデータ (プロテクトソング) を読み込んだ状態で、[B] ボタンで一つ上の階層を表示しようとする、



というメッセージが表示されます。別のフォルダーを選択したい場合は、[C] ボタンで「クリア」を選んでください。(初期化しても、曲集のデータ自体に影響はありません。再度使用したい場合は、[再生/一時停止 (▶/⏸)] ボタンで、データをセットし直してください。)

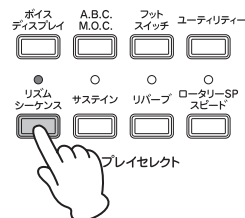
- 2** 矢印に従って操作をしましょう。

記号の見方



- ① MDRの「再生/一時停止」ボタンを押します。画面右上に「走査線 (▶▶▶)」が表示されて、データを読み込んでいることを示します。

- ② パネルディスプレイセレクトの中から [リズムシーケンスボタン] を押します。



- ③ ディスプレイにシーケンス選択画面が表示されます。指示されたシーケンスの番号を押します。

シーケンス1は [A] ボタン、シーケンス2は [B] ボタン、シーケンス3は [C] ボタン、シーケンス4は [D] ボタンです。

ボタンを押すと■ (オン) になります。

押すたびに■ (オン) と□ (オフ) が切り替わります。



- ④ 曲のはじめのメモリーボタン (この場合は MEMORY 1) を押します。

- ⑤ パネルのリズムの [スタート] ボタンを押します。






- 3** メモリーチェンジの種類を示しています。

- 「レジストシーケンス (レジストレーションシーケンス)」
リズムシーケンスにより、自動的に切り替わります。
- 「レジストシフト (レジストレーションシフト)」
右フットスイッチで切り替えます。

STAGEAのメモリーチェンジのしくみ

STAGEAでは、「レジストレーションシーケンス機能」を使用することにより自動的にメモリーを切り替えることができます。

レジストレーションシフトで演奏する場合は、「レジストレーションシーケンス」を消去してご使用ください。

- レジストレーション・データの内容を変更する場合は、「ソングコピー機能」を使って同一フォルダー内にコピーを作り、それを変更してください。
- ELB-01の場合、「レジストレーションシーケンス機能」は再生のみが可能です。
また、ELB-01のレジストレーション・メモリー・ボタンは  ~  の8個ですが、レジストレーション・データの「再生」は  ~  の16個分が可能です。 以降のメモリーチェンジを目で確認したい場合、ディスプレイにレジストレーションシフト画面のページ2を表示させながら演奏するとよいでしょう。「取扱説明書」を参照してください。



再度同じ曲を演奏するには

前記「**2**」の②の操作から、もう一度行ってください。

別売データ使用上の注意

- 「アクセス中*」に、メディアを取り出したり、楽器本体の電源を切ったりしないでください。

メディアが壊れたり、楽器本体やメディアのデータが壊れたりする恐れがあります。

- 別売データは、誤消去防止と著作権保護のため、上書きやコピーができないようにプロテクトがかけられています。プロテクトソングには、「」(ELS)「」(ELB)のマークが表示されます。

エレクトーン本体からメディアを取り出すと、セットされたデータは消えてしまいますので、再度使用する場合はデータを読み込むところからやり直してください。

- プロテクトソングの別のメディアへの移動は、STAGEA(ELSシリーズ)Ver.1.50以降から可能になります。

- パソコンでプロテクトソングを「移動」する場合は、必ず「ミュージックソフトダウンローダー(MSD)」の最新のバージョンでご使用ください。

ミュージックソフトダウンローダー(MSD)を使わずに、データの移動やコピーをすると、著作権保護のためSTAGEAで再生することができなくなります。

- ELB-01でスマートメディアを使用する場合、別途著作権保護機能付スマートメディアカードリーダーが必要です。

- メディアの取扱いと保管については、各メディアまたはSTAGEAの「取扱説明書」を参照してください。

*アクセス中

録音や再生などの「作業中」を指します。また電源が入っている状態でメディアを挿入したときも、楽器本体がメディアの種類を確認するために自動的にアクセス状態になります。



プロテクトソングは、「XG変換」「ELS→EL変換」「ELB→EL変換」はできません。



「ソング削除」の操作をすると、プロテクトがかけられていてもデータは消去されてしまいます。必要なデータを消してしまわないようにご注意ください。



最新のミュージックソフトダウンローダーは、<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>にて無料でダウンロードできます。